高知市立第四小学校（だいし）



住　所　〒780-0901　　高知市上町２丁目 1-11
電　話　088-872-6486　ＦＡＸ　088-872-6431
学校長　筒井　円
児童数・学級数　　（令和８年９月１日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
児童数	48	33	48	51	49	40	16	285
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16

教育目標

未来をひらく力の育成

学校の概要

本校は上町２丁目交差点の北東に位置しています。市の中心部で交通の便が良く、電車通りから一つ北へ入ったところに学校があります。校区は商店や会社、病院、学校、マンション、住宅地などが多い地域です。また、校区内には坂本龍馬の生誕地があり、校歌にも「坂本龍馬の生まれたところ、心をみがき身をきたえ、あすの日本に役立とう♪～」とあります。正門横には女性参政権をわが国で初めて実施したことを記念する碑や龍馬脱藩を見送った河野敏鎌の生誕地碑などがあり、 歴史に多くふれることのできる地域です。



土佐洋画界の父
楠永　直枝　作

本校は創立 154 年目の学校です。明治５年に始まり、明治 22 年の高知市誕生に伴い、 ４つ尋常小学校がつくられたうちの１校で、 市内で最も歴史ある小学校になっています。校庭には、学校のシンボルである「イチョウ」の大木が３本あり、それぞれ「りょうま」「おとめ」「ちょうじろう」と名付けて、地域の方にも親しまれています。校章も４枚のイチョウの葉をモチーフにしています。

平成 13 年度から特認校制度が始まり、児童数が増加しました。現在は全児童の約半数の児童が校区外から通学しています。

教育活動の特色

１　言語活動の推進

教育課程特例校の指定を受けて、全学年で言語活動を中心とした研究を進めています。１・２年生は週１時間、３年生からは週２時間の外国語に関する授業を行っており、本校独自の外国語活動カリキュラムを作成し、学級担任とＡＬＴで授業を行っています。



中学年の授業風景

外国語に慣れ親しみ、国際的な見方や考え方の基礎を培うとともにコミュニケーション能力の向上をめざして取り組んでいます。

２　基礎学力の定着と向上

本校では読む力、書く力、聞く力、話す力、計算力といった基礎学力の定着を図る取組を行っています。また、GIGA タブレットを用いた ICT 教育の推進を図るとともに、児童が主体的な学びに取り組むよう力を入れています。授業以外にも朝自習や放課後に加力学習を行っています。

３　人権・平和教育の推進

生命の尊さを深く考え、守り育てる力を身に付けるために、人権・平和教育を推進しています。

○　人権・平和学習の取組は、人権教育年間計画をもとに、系統的に推進しています。年に１回人権教育参観日を実施し、保護者とともに人権について考える機会も設定しています。

○　いじめ防止の取組は、学校いじめ防止基本方針をもとに進めています。年２回いじめ防止のためのアンケートを実施し、いじめの早期発見、早期対応、早期解消に努めています。

○　こばと学級（特別支援学級）との交流は、日常的な交流から、児童が直接関わり合う中でお互いに理解し認め合う、インクルーシブ教育を推進しています。

４　子ども主体の教育の推進

本校では、「生徒指導の４つの視点」（自己決定の場を与える、自己存在感を与える、共感的人間関係を育てる、安全・安心な風土の醸成）を活かした授業づくりを行っています。

また、「学びあい、認め合い、えがおいっぱい第四の子」の育成をめざし、子ども達が主体の「行動目標」をもとに、ポジティブ行動支援を取り入れ、個々の子どものよさを誉め、認め、伸ばす教育支援に取り組んでいます。

５　コミュニティ・スクールの推進

令和４年度から「学校運営協議会」を設置しています。また、「地域学校協働本部（オールサポート第四）」では、地域と学校が連携・協働し、子どもたちの学びや成長を支える活動を進めています。

今後も学校と保護者、地域住民等と力を合わせて学校の教育運営に取り組むことで、子どもたちの成長を支え、多様化するこれからの時代を生きる子どもたちに必要な資質・能力を育成する活動を協働で行っていきます。

保護者の皆様へのお願いとお知らせ

１　通学について

本校への通学は公共交通機関が利用できますので、**原則として自家用車での送迎はご遠慮ください。**

２　登下校の安全確保について

本校周辺は交通量の多い中心地です。登下校時の安全面について、ご留意をお願いします。

３　教育活動への協力について

本校へ在籍される場合は、校区内外問わず、積極的なご参加をお願いします。

参観期間

【特認校参観日】

令和８年 11 月 12 日（木）・13 日（金）

各教室　10:00～12:00

※ご来校の際は、２階職員室にお越しください。

高知市立第六（だいろく）小学校



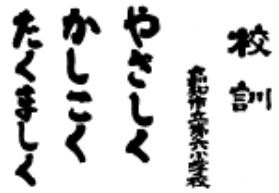
運動場から見た校舎

住　所　〒780-0861　　高知市升形 9-4
電　話　088-822-1231　ＦＡＸ　088-822-1232
学校長　武林　勝志
児童数・学級数　（令和８年９月１日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
児童数	31	32	26	21	34	28	17	189
学級数	1	2	1	1	1	1	3	10

教育目標

やさしく、かしこく、たくましく生きる子どもの育成



学校の概要

第六小学校は交通至便の高知市中心部に位置し、校区には市役所や県庁西庁舎、高知地方裁判所などの官公庁をはじめ、新来島高知重工ホール（県民文化ホール）や日本トーター高知市総合運動場（市営体育館、りょうまスタジアム等）などの文化・体育施設があります。また、新聞社や放送局などのマスコミ関係企業など、都市中枢機能が集中する場所に立地しています。



落ち着いた佇まいの廊下

一方で、藩政時代の侍屋敷が現存し、昔を今に伝える鷹匠町などの町名も残るなど、歴史と文化を感じることのできる地域の中にある明治 44 年創立の伝統校です。

昭和９（1934）年に建てられた東校舎は、空襲や昭和南海地震、幾多の台風被害等を免れ、当時の面影を残したまま耐震工事を施して現在に至っています。昭和の趣きのある校舎は児童の学校自慢の一つとなっています。

校名の「第六」は、市政発足時の高知市において６番目の小学校であることにちなみ、現在では高知市に「第四小学校」と「第六小学校」が所謂ナンバースクールとして残るのみとなっています。

教育活動の特色

１　基礎・基本の学力の定着と情報活用力の育成

(1)　基礎学力の定着

基礎基本の学力と学習習慣の定着に全校で取り組んでいます。６年間で身につけたい生活・学習習慣を示した「第六小いきいきステップアップ」をもとに、１年生からきちんとした学習態度を身につけられるようにしています。

また、基礎基本の学力を保障するために、朝の 10 分間の学習タイム（第六タイム）を設け、計算や漢字、短作文等の学習に取り組んでいます。３年生以上の児童には、「自分の」国語辞典を持たせ、分からないことは自分で調べることを習慣付けています。さらに、GIGA タブレット端末を活用した個別学習の充実を図るとともに、夏休み等を利用した加力指導も行い、児童の基礎学力の定着に努めており、各種学力調査での結果分析を事後に活かせるようにしています。

(2)　「GIGA スクール推進構想」（情報活用力の育成）

タブレット端末の日常的な活用や各種映像コンテンツ、全教室に整備した電子黒板などの ICT を活用した授業を展開し、「GIGA スクール推進構想」に基づき、探究的な学びを通して学習の基盤となる情報活用能力の育成に取り組んでいます。

2　学校の特色を生かした教育

(1)　いのちの学習

少子化、核家族化が進み、身近なところで妊娠中の方や赤ちゃんとふれあう機会が少なくなってきています。このため、児童自身も大切に育てられてきたことを理解するとともに生命の尊さを実感することをねらいとして、２年生と５年生を中心に、助産師や妊娠中の方の協力を得ながら、「いのちの学習」の実施に継続して取り組んでいます。

(2)　高知ろう学校・江の口特別支援学校との交流学習

本校では、県立高知ろう学校の児童との交流学習を実施しています。この交流では、授業交流をしたりオンライン交流をしたりするほか、社会見学や集団宿泊活動、修学旅行などにろう学校の児童も参加して一緒に活動を行ったりしています。高知ろう学校との交流は 20 年以上も継続され、新たに江の口特別支援学校が校区内に開校されたことに伴い、２つの学校との交流において、相互に児童理解が深められるとともに、特別支援教育の推進に努めています。

(3)　保幼小連携・小中連携

校区内にある２つの保育園、城西中学校とは年間を通じて交流しています。１・２年生と保育園年長組との交流学習、６年生と中学生との交流を通じて、12 年間を見通した教育をめざして取り組んでいます。また、小中教員間や保育士との交流も行い、関係強化を図っています。

(4)　人権・平和学習

毎年１回、講師を招へいし、戦争の恐ろしさや平和の大切さについての講話を全校で聞くなど、平和学習に取り組んでいます。また、修学旅行では広島を訪問しての平和学習に取り組んでいます。

3　コミュニティ・スクール（学校運営協議会の設置）

○　学校経営方針の理解と推進
○　地域学校協働本部との連携による地域の人材活用と学校教育活動の活性化
○　第六ふれあいネットワークの会等の地域の団体主催行事への参加促進と連携

4　各種教育活動

○　第六タイム（朝の 10 分間学習）
○　全校読書の時間（掃除終了後 10 分間）
○　防災学習・避難訓練の充実
○　全校縦割り掃除班での活動
○　地域のボランティアによるストーリーテリング
○　自転車盗難被害防止モデル校の活動

保護者に守っていただきたいこと

1　通学について

本校への通学は、公共交通機関が利用できます。原則として乗用車での送迎はご遠慮いただき、徒歩または公共交通機関での通学をお願いします。

2　教育活動への協力について

教育活動への関わりで保護者同士のネットワークも広がります。本校へ在籍される場合は、校区内外問わず、積極的なご参加をお願いしています。

運動会等の学校行事等では、いつもたくさんの方々にご協力いただいています。

参観期間

令和８年 11 月 13 日（金）
【学校参観時間】
午前８時 50 分～午後２時 10 分　　ご自由にご覧ください

高知市立浦戸（うらど）小学校



住　所　〒781-0262　高知市浦戸 410-1
電　話　088-842-2349　ＦＡＸ　088-842-2354
学校長　難波江　明美

児童数・学級数　（令和８年９月１日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
児童数	4	3	4	10	6	5	4	36
学級数	1		1		1		1	4

教育目標

自分の将来を見つめ、自ら切り開く子どもの育成

―　夢（将来を見つめる力）　・絆（他者と協働できる力）・志（目標に向かって歩む力）―

学校の概要



本校は、令和６年度に創立 150 周年を迎えました。浦戸の地名は、紀貫之の「土佐日記」にも記されており、長宗我部元親が居城とした「浦戸城跡」や「野中兼山の波止」等の史跡、高知を代表する偉人「坂本龍馬」の像がある歴史と伝統、自然の景観に恵まれた地域にあります。

浦戸といえば海のまちといった印象がありますが、地域の中心には、東西に背骨のような山々が連なっています。学校の北側には標高約 53mの小高い山（浦戸城址）があり、海山ともに豊かな自然のあるまちです。

本校校区の地域の方は、学校教育に大変関心が高く、また、惜しみない協力をしてくださいます。学校を支援してくださる多くの地域の方々と、豊かな自然につつまれて、本校の子ども達は、それぞれの良さを伸ばしながら、のびのびと学校生活を送っています。



教育活動の特色

１　学ぶ力・つながる力を育てる

⑴　うらどベーシック

課題・問題からゴールのまとめまで、子ども達が主体となって学ぶ学習方法「うらどベーシック」を全学年で実施しています。



⑵　教科横断型探究学習

生活科、総合的な学習の時間を中心に、教科を横断する学習プログラム「教科横断型探究学習」を実践しています。子ども達は学習テーマを自分たちで設定、算数や国語などの教科で身に付けた力を活用しながら協働的に課題を解決しています。

この学習プログラムでは、社会と接点を持ちながらより良い行動や考え方を学んでいくなかで、子ども達が本来持っている、コミュ

ニケーション能力、課題解決能力、表現力、想像力等を引き出していくことを目標にしています。

⑶ 一人一台端末の活用

授業中は、端末を利用して調べる・友達と共有する・まとめる・振り返るといった活動を取り入れ、学びが深まるようにしています。また、朝自習等の時間にはタイピングに挑戦する等、積極的に活用しています。

2　子どもがつくる学校生活



子ども達がすることは子ども達が決めることを大切にしています。

例えば、運動会のリレー等の全校競技のオーダーは子ども達が話し合い、休み時間や放課後に集まって遊びの中で練習しています。毎年開催される地域の夏祭りでは、令和５年度に学習の一環としてつくられた浦戸小オリジナルのよさこい踊りを全校で披露しています。困ったことが起きた時も「どうしたの？」「どうすればいいかな？」と自分たちで相談し合い解決しようとする子ども達です。



また、本校は長年けん玉に取り組んでいます。１年生は入学祝に青少協よりけん玉をいただきます。そして、運動会でのけん玉の披露や検定を目指して練習をします。けん玉は、体の調整力や集中力に効果があると言われています。

3　「子どもの居場所づくり事業」

本校の児童ならだれでも月曜日から金曜日の放課後（午後３時から午後４時 50 分）、地域の方の指導で宿題をしたり、友達と遊んだりすることができます。月１回の折り紙教室や夏休みのお楽しみキャンプなど様々なイベントが実施されています。また、夏休み期間中もお盆の前後を除いて利用することができます。

お知らせ

1　通学方法について

⑴　とさでん交通の路線バスを利用できます。高知市からの校区外通学児童対象の通学定期に対する補助があります。

⑵　自家用車での送迎も可能です。

2　緊急時の対応について



台風や災害等により、緊急に下校しなければならない時は、「学校家庭連絡システム KICS（すくーる）」でお知らせします。

年間を通じて避難訓練を実施しています。本校の標高は約 7.8m。防災倉庫や消防団屯所のある一次避難所（標高約 26m）まで、徒歩５分～６分で到着します。その後は、必要に応じて徒歩５分程の二次避難所（標高 53m）に尾根伝いに避難することができます。地震津波への備えを年々充実させています。

参観期間

令和８年 11 月 13 日（金）・14 日（土）

午前９時 45 分（２校時）～　午後０時 25 分（４校時）

高知市立布師田（ぬのしだ）小学校



住　所　〒781-5101　　高知市布師田 1781-1
電　話　088-845-1306　ＦＡＸ　088-845-1347
学校長　中山　美香
児童数・学級数　　（令和８年９月１日現在）

学年	1年	２年	３年	４年	５年	６年	特別支援学級	合計
児童数	５	10	５	６	９	６	６	47
学級数	１	１	１		１	１	１	５


田植え

教育目標

『 心豊かに、たくましく生きる子どもの育成 』

学校の概要

布師田小学校は、高知市東北部の国分川沿いにあり、明治 24 年開校（来年度創立 136 周年）の歴史豊かな学校です。学校北側の山には金山城跡があり、地域の偉人として一木権兵衛、岡村十兵衛が輩出されています。校舎は、昭和 57 年に現在地に新築移転し、水田地帯の中に立ち、自然豊かな環境で子どもたちは過ごしています。給食のご飯は、自校炊飯した炊き立てのものを食べています。運動場が広く、体育館も令和２年に全面改修されています。校区には、児童が徒歩で社会科見学ができるＪＲ車両基地、工業団地などがあります。また、地域では、子ども達のために考えられた葛木男神社夏祭り、サマーキャンプ、納涼祭などが開催されており、多様な人との関わりの中で成長することができます。


全校道徳

教育活動の特色

１．人間関係づくり　- 自尊感情と自己有用感 -

人間関係づくりや生徒指導を通して自尊感情や自己有用感を高め、すべての子どもたちに居場所のある学校を目指しています。

○「ぬのしだタイム」週１回…**自尊感情とソーシャルスキルを育む活動。**
○「コグトレ（オンライン）」…学びの土台を育てる**認知機能強化トレーニング**（記憶・聞く・見る・集中・想像の力）で、生活全般の質、自己効力感の向上へ。
○「全校道徳」学期１回…自分達の生活を振り返りながら多様な意見と出会い、**学校を創るのは自分達であることを感じ取る。**
○「縦割り班」…１～６年生で８班構成、掃除やリクリエーションを実施。**異年齢交流による自他尊重。**

これらの取組により、少しずつ子ども達によい変化が見られてきています。

２．学力の定着・向上　- 主体的・対話的で深い学びへ -

「仲間と関わり合い、学び合う教育活動の実現」を研究主題に、**児童が主体的に授業に取り組む姿を引き出し支え、各教科の学びが深まるような授業**に取り組んでいます。

○「学習 10 のルール」…**学習習慣・学習規律の定着**に向けて。
○「国語ＭＩＭ」週１回…**読みを流暢にする**トレーニング。
○「算数ＭＩＭ」週１回…**数的感覚（数の同定、大小判断、順序など）**のトレーニング。
○「ぐんぐんタイム」掃除後の 10 分間…視写、漢字、計算、短作文で**基礎基本**。
○「ほっとかないタイム」木曜放課後…15 分間の**加力学習**。
○「放課後学び場」毎週月曜日・火曜日…地域の元教員の支援で、**宿題を中心に学習**。

３．地域連携教育による豊かな体験学習　- 見て触れて学ぶ -


水生生物調査

子どもたちの主体的な体験活動が得られるよう、学校と地域との連携を深め、学校目標の具現化を図っています。地域・外部人材の専門性を生かした連携教育は、**子どもたちの多様で豊かな学びを支えています。**

⑴　地域の歴史や自然環境を生かした体験学習

田植え１～４年　国分川環境学習４年　歴史たんけん５・６年　など

⑵　地域・外部人材の専門性を生かした連携教育

体　育　　… 陸上教室、マット・とび箱、アスリート特別授業

クラブ活動　…クッキング、ものづくり、囲碁・将棋、卓球、茶道

人権・福祉　…高齢者体験・子ども民生委員体験　など

⑶　地域行事への参加

サマーキャンプ７月、納涼祭、大流しそうめん８月、歳末夜回り 12 月　　など

これらの活動を通して、**大切にされている自分を感じ取り、生活を豊かにする方法を学んでいます。**



保護者の皆様へのお願いとお知らせ

１．通学について

本校への通学については、保護者の責任において、ＪＲ（ＪＲ布師田駅から学校まで徒歩で 15～20 分）の利用、または、保護者による自家用車での送迎を原則とします。

２．手紙・緊急時の連絡について

手紙・緊急時の連絡については、高知市学校家庭連絡システム（すぐーる）でお知らせします。登録をお願いします。

３．地域の行事への協力について

子どもたちが参加する地域行事に積極的に参加・ご協力をお願いします。

４．放課後子ども教室「ぬのしだっ子」について

年間 800 円の保険料のみ。長期休業日も実施（４月１日から利用可）。18:30 まで開設。

参観期間　**令和８年 11 月４日（水）・５日（木）・６日（金）**

【学校参観時間】　9:30～12:00

高知市立久重（きゅうじゅう）小学校



住　所　〒780-0001　高知市久礼野 2340-2
電　話　088-845-1365　FAX　088-845-1338
学校長　細谷　宏明

児童数・学級数　（令和８年９月１日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
児童数	3	10	8	9	6	8	3	47
学級数	1	1	1	1		1	1	6

教育目標

よく学び　みがき合う　心豊かな久重里山の子


海抜３００m の恵まれた環境

■特色

１．落ち着いた環境（美しい木造の校舎、豊かな里山の自然）
２．小規模校の良さ（きめ細かい学習指導、自然な異学年交流）
３．地域の自然や文化の学習、地域の人々とのふれあい

学校の概要

高知市街地を見下ろす北山地区（海抜約 300m）にあり、春はたけのこ・山菜、夏は蛍・涼風、冬は雪景色と、おだやかで豊かな自然環境の中にあります。

本校の歴史は古く、1888（明治 21）年、久礼野・重倉両小学校が合併し創立しました。久重（きゅうじゅう）の校名はここに由来しています。

2001（平成 13）年度より市内小規模校が特認校となり、通学区域の枠が取り払われました。このことにより、久重地区に仕事場のある家庭の児童や、校区外からの児童が通学可能となりました。

現在の校舎は、平成３年に建てられた土佐漆喰のぬくもりのある木造校舎で、地区唯一の文化施設です。地区住民の「小学校」への思いは熱いものがあり、土佐の風土に合った機能的で健康的な美しい校舎はその結晶です。

本校の目指す教育

１．学力の向上～基礎基本の定着と活用力の育成
小規模校の良さを生かし、少人数できめ細かい支援や指導を行います。

２．平和・人権教育、道徳教育
自分や人を大切にする気持ちを育てます。

３．体育・安全教育、防災教育
命を大切にし、命を守る行動ができる児童育成します。

久重小学校「あいうえお」大作戦
あ　あいさつが元気にできる学校
い　いじめのない学校
う　美しい学校
え　笑顔があふれる学校
お　思いやりのある学校

４．環境教育

地域の自然を生かした環境教育を通して、社会への関心を大切にする気持ちを育てます。



地元企業との連携した環境教育

５．キャリア教育

地域企業との連携を図り自然体験や社会体験等の体験活動を通して、社会への関心を高めたり、社会との関係を学んだりします。

６．つながりを育む教育

⑴　つながりを育む異学年・異年齢指導

少人数で複式学級もあるため、学習の内容によっては、隣り合った前後の学年で外国語や教科学習・運動会を行っています。また、全校児童を縦割りにして、清掃活動等を行っています。

(2)　学習発表会(生活科・音楽科・総合的な学習の時間等の取組)

(3)　地域行事への参加　(久重里山まつり・地区運動会・クリスマス会)

(4)　一日先生（地域の人材を活用）

(5)　地域の特性をいかしたゴルフ・スナッグゴルフクラブ



地域人材による一日先生

７．その他

「子どもの居場所づくり事業」（ぐんぐんクラブ）

月～金の放課後**午後２時 30 分～６時 30 分**まで、協働活動支援員さんが見守る中、宿題をしたり、元気に遊んだりしています。毎月１回「バドミントン教室」、スポーツレクリエーション体験等も開催されています。

保護者の皆様へのお願いとお知らせ

１．通学について

本校への通学は、公共交通機関（バス）が利用できます。しかし、便数が少ないことから、保護者等による自家用車での送迎も認めています。

２．登下校・緊急時の安全確保について

登下校や放課後の安全確保や緊急事態が生じた時に備えて、できるだけ早急に対応できる体制づくりにご協力をお願いします。

３．教育活動への協力について

本校は、地域とともに歩む学校として定着していますので、子どもたちが関わる地域の行事や教育活動には、積極的に参加してご協力くださるようにお願いします。

参観期間

【授業参観】

令和８年 11 月４日（水）～６日（金）

午前９時～午後０時 30 分　　各教室

なめがわがくえん
高知市立義務教育学校行川学園



住　所　　〒780-0992　　高知市行川 472
電　話　　088-844-3095　ＦＡＸ　088-844-3138
学校長　　三浦　洋志
児童生徒数・学級数（令和８年９月１日現在）

学年	１年	２年	３年	４年	５年	６年	７年	８年	９年	特別支援学級	合計
児童生徒数	4	2	2	5	6	5	7	9	9	1	50
学級数	1		1		1		1	1	1	1	7

教育目標

自ら学び、ともに高め合い、心豊かに伸びゆく児童生徒の育成



行川マスコット
ぎんちゃん

学校の概要

高知市中心地から北西の位置にあり、緑豊かな山間に行川学園はあります。鏡川橋から約 10 分、行川川の美しい清流沿いにある自然の恵みや地域のぬくもりが常に感じられる学校です。

校区には、行川城址や市内が一望できる城ヶ森など歴史の重みとくらしの知恵を感じさせる所もあります。地場生産としては生姜づくりが有名です。また、義務教育学校という特色を生かし、入学式、卒業式、運動会、生姜づくり等の行事や縦割り班掃除など、小学生（前期課程）と中学生（後期課程）が協力して活動しています。

平成 26 年度からは、コミュニティ・スクールとして『学校運営協議会制度』を導入し、学校、家庭、地域が一体となった取組を進めています。

教育活動の特色

○　特色を生かした教育の推進

児童生徒の自己有用感を高めるために、学校行事において体験や経験をさせています。また、異学年交流や地域との活動を大切に考えています。児童生徒が集団活動に進んで参加し、自他のよさを評価しあい集団の一員としての自信や誇りを持つことを目指しています。

《令和７年度生姜収穫体験》



１　少人数を生かした学習活動

小規模の利点をいかし、可能な限り一人ひとりに対応し、個に応じた学習指導と児童生徒の学び合いを大事にしています。また、理科、音楽、体育、家庭、英語は後期課程の教員が前期課程の授業を担当し、専門性を生かした授業を行っています。

２　地域の教育力を生かす教育の展開

《令和８年　夏まつり》



運動会、行川夏祭り、敬老会へのプレゼント作り、合同防災訓練など、地域と協力して教育活動を行っています。地域が温かく生徒を見守り育み、児童生徒が地域を誇りに思い、地域と共に歩む学校を目指しています。

３　勤労活動

児童生徒の要望で地域の協力により作られた「なかよし公園」では、全校児童生徒・保護者・教職員・地域が協力し合って、年１回の一斉清掃を実施しています。

このような体験を通じ、地域の良さを知るとともに、働くことの大切さも学んでいます。

４　各種教育活動

⑴　学校行事（自己有用感を高める）

⑵　学力保障（教員の授業改善や宿題の定着を目指す）

⑶　地域行事への参加（行川夏祭り）

⑷　１～９年生の縦割り班による活動（全校特別活動・清掃など）

《令和７年度生活科合同総合発表会》





保護者の皆様へのお知らせとお願い

１　通学について

前期課程の児童は保護者の責任において、徒歩または保護者等による自家用車での送迎、公共交通機関を利用しての通学になります。後期課程の生徒は保護者の責任において、徒歩または自転車あるいは公共交通機関を利用しての通学になります。

＊　公共交通機関として、福井タクシー前から行川学園前まで、デマンドタクシーが利用できます。通学利用の場合、運賃は高知市の負担となりますので、無料です。

＊　自家用車で送迎される場合は、校庭及び学校入口での乗り降りは危険ですので、所定の場所でお願いします。

２　登下校の安全確保について

通学路は山道でカーブが多くあります。後期課程生徒全員の自転車通学をヘルメット着用が条件で認めていますが、校区外の生徒は通学距離も長いので、交通マナーを守ることをご家庭でも重ねて指導してください。

また、毎月 20 日前後の交通安全の日は、保護者にも街頭指導をお願いしています。

３　学校の教育活動について

⑴　台風や災害等により、緊急に下校しなければならないことがあります。家族にいつでも連絡できる、緊急対応にご協力をお願いします。（すぐーるへの登録）

⑵　地域がＰＴＡ活動に協力してくれています。主な活動内容は、公園整備（草刈り等）、行川夏祭り、運動会、卒業生を送る会などです。

参観期間

令和８年 11 月４日（水）・６日（金）（２日間）

【学校参観時間】午前９時 30 分～午後２時 30 分

高知市立義務教育学校土佐山学舎（とさやまがくしゃ）



住　所　〒781-3221　　高知市土佐山桑尾 13
電　話　088-895-2003　　ＦＡＸ　088-895-2004
学校長　福井　佳織

児童生徒数・学級数（令和８年９月１日現在）

学年	１年	２年	３年	４年	５年	６年	７年	８年	９年	特別支援学級	合計
児童生徒数	13	13	13	17	15	15	14	12	14	2	128
学級数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	11

教育目標

ふるさとに誇りをもち、自分らしく輝きながら、未来を拓く児童生徒の育成

学校の概要

土佐山は、高知市の北部に位置し、市街地から車で 30 分程度の距離にあります。地域を東西に流れる鏡川の渓流と、県立自然公園の工石山をはじめとする、森林にも恵まれた自然豊かな環境の中にあります。自由民権運動発祥の地である土佐山には、世代を超えて学び合うことで、地域社会に貢献できる人材を育てる教育理念「社学一体」が息づいており、本校では学校運営協議会制度や地域学校協働本部を導入し、地域住民が責任ある立場で学校運営に参画しており、学校・地域・家庭が教育目標の達成に向かって協働的に取り組む体制が整っています。

教育活動の特色

平成 23 年に高知市が打ち出した「土佐山百年構想」（教育が地域づくりの一つの柱になること）のプロジェクトに基づき、土佐山の強みを生かした学校教育を進めています。その中で、持続可能な地域づくりへの取組を学習活動に取り入れながら、新しい時代に必要となる資質・能力を育成するために、自ら考えたり、集団のなかで意見を発表したりしながら、学習を深めていくような授業を展開しています。本校では、義務教育の９年間を「４・３・２」の３つのブロックに分け、発達段階やブロック毎の目標に応じた学びと育ちを保障する教育活動を行います。９年間の学びの中で、キャリア形成に役立つ資質・能力やコミュニケーション能力を育成し、自分の夢を実現させることを目標にしています。そのほか「９年間を見通した外国語教育」「地域人材の活用や教材開発」にも積極的に取り組んでいます。

１　土佐山学（生活科・総合的な学習の時間）の実践

探究的な見方・考え方を働かせて、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する取組を進めています。

⑴　土佐山の豊かな自然や人材、史跡、行事、食材等を活用した、「土佐山学」を展開しています。

⑵　義務教育学校の特色を生かすことや、学びの質の向上を目指し１年生から９年生までの系統的な学びを大切にしています。

⑶　異学年同士の学び合いを仕組むことで、発達段階に応じた資質・能力をより豊かに育みます。



【１年生　あゆの放流の様子】

２　グローバル社会で通用する英語力の育成

英語の授業では、１年生からほぼオールイングリッシュで授業を進め、卒業までに英検２級合格を目指します。世界をリアルタイムにつなげ、英語を使ったやり取りがスムーズにできるコミュニケーション能力を育成し、豊かな国際感覚を身につけた児童生徒を育てます。

⑴　外国人留学生や県内へ研修に来ている外国人を招き、日頃の授業で学習した英語を実際の場面で使います。

⑵　オーストラリアの姉妹校をはじめ、海外を含む様々な学校とオンライン等を使って英語による交流学習を行います。



【ツアーガイドを通して外国の方と交流】

３　コミュニティ・スクール及び地域学校協働本部事業の取組

本校は、「学校運営協議会」を設置した「コミュニティ・スクール」であり、学校と地域が協働し、学校づくりや子どもたちの成長を地域ぐるみで支える体制があります。古くからの土佐山地域に息づく「社学一体」の理念に根ざし、地域住民が責任ある立場で学校運営に参画し、熟議を重ねながら土佐山学舎の教育活動を支えてくれています。また、地域学校協働本部事業では、保護者、地域住民が、「学び」「生活・安全」「地域連携」の三つの部会に分かれ、学習活動や学校行事に参画しています。



【課題別コミュニティ部会の様子】

保護者の皆様へのお願いとお知らせ

１　通学について

⑴　特認校制度による、高知市中心部を発着するスクールバス（南バス）が運行されており、保護者負担はありません。利用に当たっては、バス停での待ち方や乗車のルールをしっかり守り、自分で乗り降りできることが必要です。

⑵　保護者の責任において、自家用車での送迎による通学も可能です。

２　教育活動への協力など

⑴　後期課程（７～９年生）の部活動は、バドミントン部と英語部です。入部は自由となっています。

⑵　本校は、地域とのつながりが強く、土佐山地域や土佐山地区ＰＴＡ連合会等が主催する行事に参加しています。子どもたちが関わる地域行事や教育活動には、地域の保護者と同様に、積極的にご協力をお願いします。

⑶　校区外の児童については、放課後児童クラブはありません。南バス利用の１～６年生は、早便のバスでの下校になります。

参観期間

令和８年 11 月４日（水）～　６日（金）
【参観時間】　午前８時 45 分～午前 11 時 35 分　（１校時～３校時）
ご自由にご参観ください。